

宮城県誕生150周年記念ロゴマークの決定について

宮城県誕生150周年のシンボルとなるロゴマークを県内の高校生を対象に募集したところ、148点の応募があり、審査の結果、

宮城県古川工業高等学校 3年生 ^{ささき ななみ}佐々木 七海さん

の郷土愛あふれる作品に決定しました。

今後、県民をはじめ多くの皆様がこのロゴマークに親しみを感じ、記念事業を盛り上げていけるよう、周知について御協力をよろしく申し上げます。

ロゴマーク採用作品



MIYAGI
150th ANNIVERSARY



MIYAGI
150th ANNIVERSARY

佐々木 七海 さんの作品コメント

「150」の文字は伊達政宗の兜の三日月，七夕祭りの吹き流しをモチーフにし，背景の宮城米と様々な色の吹き流しで緑豊かな自然を感じる鮮やかな色に仕上げました。

「MIYAGI 150th ANNIVERSARY」は県産業技術総合センターで作成

○ 受賞者

最優秀賞【ロゴマーク採用作品】宮城県古川工業高等学校 3年生 ^{ささき ななみ}佐々木 七海 さん
優秀賞 宮城県宮城野高等学校 2年生 ^{かの ななこ}鹿野 菜々子 さん
仙台城南高等学校 3年生 ^{おんだ りゅうせい}恩田 琉聖 さん

○ 賞

最優秀賞【ロゴマーク採用作品】1作品 賞状，図書カード3万円，県産品
優秀賞2作品 賞状，図書カード1万円，県産品

※県産品（みやぎ米，焼き海苔，仙台牛，仙台いちご）は最終審査の対象となった応募者5名全員に贈呈

優秀賞

宮城県宮城野高等学校 2年生

かの ななこ
鹿野 菜々子 さん



仙台城南高等学校 3年生

おんだ りゅうせい
恩田 琉聖 さん



○ ロゴマークの使用法等

ロゴマークは、宮城県誕生150周年のPRを目的に、基本的に誰でも使用することができますが、商品パッケージへの使用など商用で利用する場合には、事前に使用申請が必要となります。詳細は、企画総務課ホームページを確認の上、みやぎ電子申請システムにより手続きをお願いします。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kikakusom/150th-logoshinsei.html>

【参考】県制150周年記念事業ロゴマークの募集について

1 募集目的

県制150周年記念事業の参加者や県民の一体感を醸成し、記念事業の効果的なPRや、県内外への認知度向上により、宮城県誕生150周年を県全体で盛り上げるため、記念事業ロゴマークを募集するもの。

2 記念事業のテーマ

(1) 郷土への更なる愛着の醸成

県民一人ひとりが、これまで受け継がれてきた伝統と文化、積み重ねてきた歴史を改めて振り返り、先人達に対する尊敬と感謝の念を深め、郷土に対する更なる愛着を醸成する。

(2) 地域の魅力の再発見と発信

積み重ねられた歴史の上に成り立つ地域の魅力を再発見し、その多彩な地域資源を活用しながら、交流人口の拡大と地域活性化を図る。

3 応募資格

宮城県内の高等学校及び特別支援学校高等部に在籍する生徒（個人又はグループ）

4 募集期間

令和3年6月28日（月）から令和3年8月27日（金）まで

5 応募作品の主な要件

(1) 記念事業の基本方針及び記念事業のテーマに沿ったデザインであること。

(2) 「150」の文字が視覚的に認識できるデザインであること。

(3) 作品はカラーとし、モノクロを含む単一色及び単一色の反転、拡大・縮小してもイメージが損なわれないデザインであること。

6 審査基準

(1) 記念事業の基本方針及びテーマに沿ったものか。

(2) 「150」の文字が視覚的に認識できるデザインか。

(3) わかりやすく、親しみやすいデザインとなっているか。

(4) インパクトのあるデザインとなっているか。

(5) 公序良俗に反するものや、法令に違反するものではないか。

7 応募状況

148点（県立11校、市立1校、私立1校）